

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業について（案）

中之島地域ふるさと創生基金事業実行委員会

1 大口れんこん収穫体験ツアー

「大口れんこん」の収穫体験や料理教室などを通じて「中之島ブランド」の特産品を紹介し、中之島地域の魅力を発見してもらうとともに、安全安心な中之島の農産物をPRするもの。

2 伝統行事体験事業

見附今町・長岡中之島大凧合戦期間中、合戦会場に観覧席を設置し、市内外からの来場者に「大凧合戦」の迫力と魅力を味わってもらうもの。

また、地域の子どもたちによる凧揚げ体験や、大凧合戦への参加を通じて、地域の伝統行事の魅力を体感してもらい、伝統行事の伝承と、大凧合戦の凧組の後継者育成につなげるもの。

3 「ようこそなかのしま！」イメージアッププロジェクト事業

中之島を訪れる方々を、もてなしの心で温かく迎えるメッセージを発信することにより、魅力ある中之島の知名度を高めるとともに、地域の絆を深めながら、明るく活気あるまちづくりに向けた地域力と市民力の活性化のきっかけとするもの。

4 なかのんPR事業

平成25年度に、待望の中之島ご当地キャラクター「なかのん」が誕生した。中之島の魅力を地域内外に発信する新たなツールとして、なかのんを有効活用しながら、中之島となかのんを広くPRし、啓発活動等を行うもの。

5 中之島音頭を唄いつなぐプロジェクト事業

中之島音頭は、旧中之島町の町制施行10周年の記念として全国から歌詞を公募し誕生した。

合併により中之島町から長岡市へと姿が変わっても、中之島音頭を心のよりどころとして、そして、誰もが口ずさめる唄として、関係者の熱心な取り組みによりこれまで唄いつながれてきた。

この事業は、これまでの取組みをさらに拡充・発展させることにより、地域住民への中之島音頭の一層の普及・振興を図ることを目的とするもの。

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業

事業計画書 (案)

事業名	大口れんこん収穫体験ツアー
事業の目的・内容	<p>[目的] 「大口れんこん」の収穫体験や料理教室などを通じて「中之島ブランド」の特産品を紹介し、中之島地域の魅力を発見してもらうとともに、安全安心な中之島の農産物をPRするもの。</p> <p>[内容] ○大口れんこんの収穫体験 ○大口れんこんを使用した料理教室 ○大口れんこん料理の昼食 ○象鼻杯体験 ○蓮の実アート体験</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・大口れんこんの収穫体験等を楽しみながら体感してもらうことで、中之島地域の特産物のさらなるPRと魅力の発見・発信につながる。 ・生産者と消費者が交流することで、より身近な食材として親しまれ、消費の拡大が期待できる。
事業の実施スケジュール	<p>7月～ 事業実施に向けての連絡調整 事業周知、参加者募集開始</p> <p>9月下旬 大口れんこん収穫体験ツアー実施</p>
備考	

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業

事業計画書 (案)

事業名	伝統行事体験事業
事業の目的・内容	<p>[目的] 見附今町・長岡中之島大凧合戦期間中、合戦会場に観覧席を設置し、市内外からの来場者に「大凧合戦」の迫力と魅力を味わってもらうもの。 また、地域の子ども達による凧揚げ体験や、大凧合戦への参加を通じて、地域の伝統行事の魅力を体感してもらい、伝統行事の伝承と、大凧合戦の凧組の後継者育成につなげるもの。</p> <p>[内容] ○市民観覧席の設置 ○大凧合戦への中之島中学校生徒の参加 ○中之島中学校へ白凧を配布し、中学生から絵付けをしてもらうとともに、運動会の展示パネルとして活用 ○中学生の凧揚げ体験の実施</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・合戦会場に市民観覧席を設置し、大凧合戦を間近でくつろぎながら観戦でき、その魅力を体感できる環境を提供することで、大凧合戦のPRにつながる。 ・地域の子どもたちが大凧に触れ、凧組と交流することで、伝統行事に対する興味関心の高揚につながり、伝承の大切さを知ることができる。
事業の実施スケジュール	<p>6月 中学生が大凧合戦へ参加 市民観覧席の設置</p> <p>7月 中之島中学校へ白凧配布</p> <p>7月～ 中学生による絵付け</p> <p>9月 中之島中学校運動会での展示</p> <p>11月 中学生による凧揚げ体験</p>
備考	

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業

事業計画書 (案)

事業名	「ようこそなかのしま！」イメージアッププロジェクト事業
事業の目的・内容	<p>[目的] 中之島を訪れる方々を、もてなしの心で温かく迎えるメッセージを発信することにより、魅力ある中之島の知名度を高めるとともに、地域の絆を深めながら、明るく活気あるまちづくりに向けた地域力と市民力の活性化のきっかけとするもの。</p> <p>[内容] ○中之島記念公園法面のドレスアップ（花植え等） ○市民オーナーのプランター植栽</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島の東の玄関口にある中之島記念公園のさらなるドレスアップ、景観美化を図ることで、もてなしのメッセージ発信と魅力ある公園づくりにつながる。また、地域と一体となって各種取り組みを行うことで、市民の憩いの場として有効活用してもらうきっかけとなる。 ・市民が集い、交流することで、地域コミュニティのさらなる醸成につながり、地域活性化が期待できる。
事業の実施スケジュール	<p>5月上旬 公園法面の防草等養生 公園法面花植え（シバザクラ） プランター種まき（ヒマワリ）</p> <p>9月中旬 プランター種まき（ナノハナ）</p>
備考	

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業

事業計画書 (案)

事業名	なかのんPR事業
事業の目的・内容	<p>[目的] 平成25年度に、待望の中之島ご当地キャラクター「なかのん」が誕生した。 中之島の魅力を地域内外に発信する新たなツールとして、なかのんを有効活用しながら、中之島となかのんを広くPRし、啓発活動等を行うもの。</p> <p>[内容] ・支所からのお知らせとのタイアップ ・中之島地域内のイベントとのタイアップ ・市内外イベントへのなかのん出演、着ぐるみ貸出 ・県観光協会との連携 ・ゆるキャラグランプリ、ゆるキャラサミットへの登録と参加 等</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・「なかのん」の誕生をきっかけに、地域の人へのふるさとへの親しみや愛着をより深めてもらう効果が期待でき、各種イベントでも活用することで、より一層イベントを盛り上げることができる。 ・中之島をPRするツールとして色々な場面で活用し、地域外の人へ中之島の魅力を伝えることで、さらなる地域の活性化につながる効果が期待できる。
事業の実施スケジュール	<p>4月～5月 事業内容について、各団体等へ打診し、打合せを行う。 グッズ制作準備、及びゆるキャラサミット出店依頼を行う。</p> <p>6月～7月 事業内容の詳細を詰め、実施に向けた準備を行う。 グッズを制作する。</p> <p>8月～ 事業を随時実施する。</p> <p>※ゆるキャラサミットは10月か11月開催予定。 ※イベントへの出演・着ぐるみの貸し出しは随時行う。</p>
備考	<p>この事業は、中之島観光協会が主体となって運営・実施する。</p>

平成26年度 中之島地域ふるさと創生基金事業

事業計画書 (案)

事業名	中之島音頭を唄いつなぐプロジェクト事業
事業の目的・内容	<p>[目的]</p> <p>中之島音頭は、旧中之島町の町制施行10周年の記念として全国から歌詞を公募し誕生した。</p> <p>合併により中之島町から長岡市へと姿が変わっても、中之島音頭を心のよりどころとして、そして、誰もが口ずさめる唄として、関係者の熱心な取り組みによりこれまで唄いつながれてきた。</p> <p>この事業は、これまでの取組みをさらに拡充・発展させることにより、地域住民への中之島音頭の一層の普及・振興を図ることを目的とするもの。</p> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中之島音頭の普及・啓蒙活動 ○中之島音頭を唄いつなぐ大会開催
事業の実施による効果	<p>中之島音頭は、これまでの関係者の熱心な取り組みにより唄いつながれてきたが、本事業により地域住民への更なる普及・振興が期待できる。また、本事業を推進するに当たり、新年度に立ち上がる中之島コミュニティセンターとの協働を図ることにより、地域コミュニティ活動に弾みがつくことが期待できる。</p>
事業の実施スケジュール	<p>4月～ 5月 事業実施に向けた体制等の検討・整備</p> <p>6月～ 7月 実行委員会組織を設立し実施計画を策定</p> <p>8月～10月 普及・啓蒙活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校への普及・啓蒙活動 ・公民館やコミセンを通じた普及・啓蒙活動 ・地域内の各種イベントを通じた普及活動 <p>12月 中之島音頭を唄いつなぐ大会開催</p> <p>12月 実行委員会において今後の取組みを検討</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバンス中之島が事業主体となって本事業を推進する。 ・実行委員会組織は通年度設置とする。